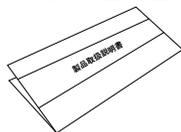


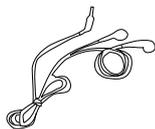
製品取扱説明書

1. 付属品

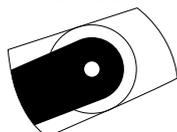
取扱説明書(本書)



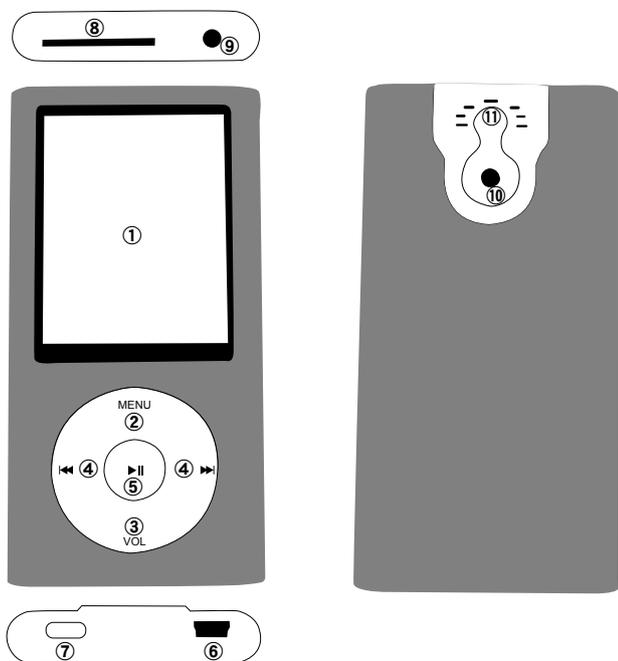
イヤホン



・「WWW. MPEGBOX. NET」CD



2. 各部の名称と機能



①液晶表示画面

②MENUボタン

MENU画面(初期画面)を表示するボタン。MENU画面では上選択ボタンとしても機能します。

③VOLボタン

音楽、動画再生時にボリュームの調整をするボタン。MENU画面では下選択ボタンとしても機能します。長押しするとボタンをロックできます。

④◀▶ボタン、▶▶ボタン

サーチやスキップ、選択項目の移動を行うボタン。

⑤▶▶▶ボタン

再生や一時停止、選択項目の設定を行うボタン。

⑥USBコネクタ

USBケーブルを接続します。

⑦ON/OFFスイッチ

スイッチをONにした状態で▶ボタンを長押しすると電源が入ります。電源を切るときはスイッチをOFFにすれば電源が切れます。

⑧miniSDカードスロット

miniSDカードを差し込みます。

⑨イヤホンジャック

イヤホンを接続します。

⑩カメラ

⑪スピーカー

3. 動画を再生する



MENU画面(初期画面)から、VOLボタン、MENUボタンで「シネマ」を選択し▶ボタンで決定すると保存されている動画ファイルのリストが表示されます。◀◀ボタン、▶▶ボタンを使用し、再生したいファイルを選択し▶ボタンを押すと、動画ファイルの再生が始まります。

再生中に▶ボタンを押すと一時停止します。◀◀ボタンを押すとリストの前のファイルを、▶▶ボタンを押すとリストの次のファイルを再生します。

VOLボタンを押し画面右下のボリュームバーが赤くなっている状態で◀◀ボタンを押すと音を小さく、▶▶ボタンを押すと音を大きく出来ます。

再生中に◀◀ボタンを長く押しすると巻き戻し再生、▶▶ボタンを長く押しすると早送り再生が出来ます。

※前回使用時に、動画を再生途中で終了させた場合、次に同じファイルを再生させると再生を終了させた地点から再生が始まります。

MENUボタンでリストに戻ります。

4. 写真、静止画像を表示する



MENU画面(初期画面)から、VOLボタン、MENUボタンで「画像をブラウズ」を選択し▶ボタンで決定すると、保存されているファイルのリストが表示されます。

◀◀ボタンと▶▶ボタンを使用して表示させたいファイルを選択し▶ボタンを押すと画像が表示されます。再生中に◀◀ボタンを押すとリストの前の画像を、▶▶ボタンを押すとリストの後の画像を表示します。

▶ボタンを押すと画像を4.5度ずつ回転して表示させます。

5. 音楽を再生する



MENU画面(初期画面)から、VOLボタン、MENUボタンで「ミュージックプレーヤー」を選択し▶ボタンで決定すると、保存されている音楽ファイルのリストが表示されます。

◀◀ボタンと▶▶ボタンを使用して表示させたいファイルを選択し、▶ボタンを押すと音楽ファイルの再生が始まります。

再生中に▶ボタンを押すと一時停止します。▶▶ボタンを押すとリストの前のファイルを、▶▶ボタンを押すとリストの次のファイルを再生します。

VOLボタンを押し画面右下のボリュームバーが赤くなっている状態で◀◀ボタンを押すと音を小さく、▶▶ボタンを押すと音を大きく出来ます。

MENUボタンを長押しするとモード選択画面が表示されます。◀◀ボタンと▶▶ボタンで選択し▶ボタンで決定し詳細を設定できます。

リピートモードではノーマル再生か、シングル再生か、ランダム再生か、全部再生するかを選ぶことが出来ます。サウンドモードではノーマル再生か、クラシック再生か、ロック再生か、ポップ再生か、ジャズ再生かを選ぶことが出来ます。

頭部分を聞くでは曲の頭から5秒間、10秒間、15秒間、20秒間を再生して聞くことが出来ます。プレイスピードを設定では0.5倍から1.5倍までの倍速で音楽を聴く設定が出来ます。

6. テキストファイルを表示する



MENU画面(初期画面)から、VOLボタン、MENUボタンで「eブック」を選択し>ボタンで決定すると、保存されているテキストファイルが表示されます。<<ボタンと>>ボタンを使用して表示させたいファイルを選択し、>ボタンを押すとテキストファイルが再生されます。

<<ボタン>>ボタン、>ボタンの操作によりテキストを進めたり戻すことができます。MENUボタンでリストへ戻ります。

7. ラジオ放送を受信する



MENU画面(初期画面)から、VOLボタン、MENUボタンで「FMラジオ」を選択し>ボタンで決定すると画面が切り替わります。

<<ボタンと>>ボタンを使い手動でチューニングが出来ます。VOLボタンを押し画面右下のボリュームバーが赤くなっている状態で<<ボタンを押すと音を小さく、>>ボタンを押すと音を大きく出来ます。MENUボタンを長押しするとモード選択画面が表示されます。<<ボタンと>>ボタンで選択し>ボタンで決定し詳細を設定できます。局サーチでは自動でチューニング、選択されている周波数から一番近い周波数の局を検索します。エリア選択では日本、アメリカ、ヨーロッパの中からエリアを選択することが出来ます。局情報保存では新しくチューニングしたラジオ局を保存できます。ラジオ局情報では保存したラジオ局をリスト表示で確認でき、<<ボタンと>>ボタンで選択し>ボタンで決定することですでに保存したラジオ局の放送を聞くことが出来ます。局情報削除では上記の機能で登録してあるラジオ局の情報が削除できます。全局情報削除では登録してある局情報をすべて削除できます。

8. 各種設定を行う



MENU画面(初期画面)から、VOLボタン、MENUボタンで「システム設定」を選択し>ボタンで決定すると、設定メニューが表示されます。

設定項目の選択は<<ボタンと>>ボタンで行い、決定は>ボタンで行います。

MENUボタンでひとつ上の改装に戻ることが出来ます。

言語選択

英語、新体字中国語、旧体の中国語、旧体字-BIG、タイ語、スペイン語、French、Czech、Greek、Polish、German、Portuguese、Turkish、Italy、Korean、Russian、Japaneseの中から言語を選択出来ます。

時間設定

カレンダーでは設定されている日付に沿ったカレンダーを表示します。

システム時間では西暦と月日が入力設定出来ます。

アラーム設定では日にちアラーム設定と、週アラーム設定と、秒アラーム設定が出来ます。



日にちアラーム設定はアラームタイプ(閉じる、一度、続ける)の設定と、アラームの時間を設定できます。

週アラームではアラーム時間とアラーム設定(すべてをオフ、すべてをオン、ユーザーによる)、曜日ごとのアラーム設定(開く、閉じる)が設定できます。

秒アラーム設定ではアラームに使用する音声を設定できます。

メモリ情報では使用されているメモリ容量の確認ができます。

バージョンでは使用されているソフトウェアとハードウェアのバージョンが確認できます。

ハードウェア情報では詳しいハードウェアの情報が確認できます。

出荷時設定は出荷した当初の状態に戻すことが出来ます(初期化)

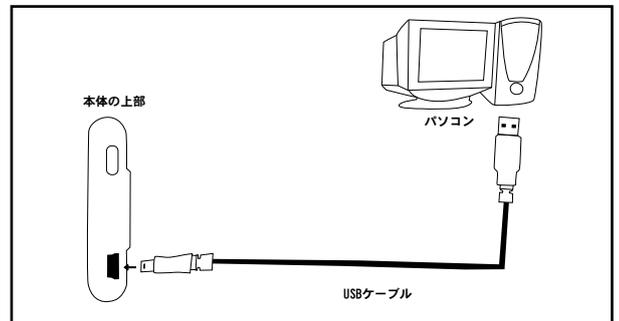
個人設定

自動電源切れ時間では閉じる、10分、30分、60分、90分、120分の中から電源が切れる時間を設定できます。

低電力時の周波数では閉じる、1分、10分、30分の中から周波数設定が出来ます。

スクリーンセーバー時間では閉じる、10秒、20秒、30秒、60秒の中からスクリーンセーバー起動時間を設定します。

9. PCとの接続



本製品をPCへ接続すると自動的にリムーバブルディスクとして認識されます。本製品へのファイルのダウンロード、ファイル名の変更、ファイルの削除などは通常のリムーバブルディスクなどと同様に行うことが出来ます。USBケーブルは付属しておりませんので、別途お買い上げいただきますようお願いいたします。

10. 安全にご利用いただくために

※注意※

- ・製品を分解したり改造しないでください。
- ・ベンジンやシンナーなど、化学薬品を使用して拭かないでください。
- ・磁石などの磁性体のそばで使用しないでください。
- ・内部に水や異物を入れないでください。
- ・40℃以上の場所や5℃以下の場所、または極度に湿度の高い場所で使用しないでください。
- ・本製品を落としたり強い衝撃を与えないでください。
- ・振動する場所や、磁性体のそばに置かないでください。
- ・電源ケーブルをくっったり、束ねたりしたまま使用しないでください。電磁は障害により故障の原因となる場合があります。
- ・直射日光の当たる場所や、高温になる場所で使用したり保管したりしないでください。

・イヤホンをご使用の際自転車や自動車、オートバイなどを運転しながら表示画面を見ることは、交通事故の原因となりますので、絶対におやめください。また、周囲の音が聞き取れないような大きな音量で使用しながら道路を歩いたり、横断歩道を渡ることは大変危険ですので絶対におやめください。また、聴力を低下させないためにイヤホンの音量を必要以上に大きくしないでください。長時間にわたり大きな音を聴き続けることは、多くの医師らにより有害であると指摘されています。耳鳴りがある場合または使用中に耳鳴りがし始めた場合は、直ちにイヤホンの音量を下げるか、イヤホンの使用を中止してください。

・本製品を廃棄するときは、梱包材や充電電池・電子部品などについて各地方自治体の条例に従い正しく分別してください。分別に関する情報については、各地方自治体にお問い合わせください。・本製品の梱包材は、ダンボールやポリエチレン、その他に分類されます。製品の梱包に際し、不要な包装や過剰な包装は行っていません。